

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和5年度分）

施設名	高齢者いきがいセンター	所管課	地域包括ケア推進課
指定管理者名	公益社団法人三島市シルバー人材センター	指定期間	平成31年4月1日
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		～令和6年3月31日

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	三島市大宮町2丁目3番35号
指定管理業務内容	高齢者いきがいセンター事業、管理運営事業ほか

2 職員の状況（令和5年4月現在）※主に指定管理業務に従事する職員数

常勤職員：	3人	非常勤職員：	4人	合計：	7人
-------	----	--------	----	-----	----

3 収支の状況（令和5年度決算額）

収入		支出	
指定管理料	2,070,000	人件費	180,000
利用料収入	0	委託料	892,675
その他（ ）	0	光熱水費	452,501
		租税公課費	400
		その他（手数料等）	797,134
収入合計	2,070,000	支出合計	2,322,710

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入（指定管理者団体全体の収支ではない。）

4 利用の状況

	令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)
① 年間利用者数(人)	4,538	4,006	3,618
② 使用料収入(円)	0	0	0
③ 利用料収入(円)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
補習教室	各曜日月4回 月・火・水・ 木曜日	市民24人	学校の予習、復習、課題と 苦手な教科の補習	個々の課題に向き合ってく れるので大変助かります。
健康体操教室	月3回 金曜日	市民20人	健康維持のための軽運動 (午前の部・午後の部)	多様なメニューで楽しく体 を動かして満足しています。
ことば相談	各曜日月3回 火・水・木・ 金曜日	市民7人	発声障害児童の相談・発声 訓練	おもちゃ、お菓子等を使い子 どもが楽しみながら続けら れる。
英会話教室	各コース月4 回 火曜日	市民12人	日常の英会話を習得する (入門コース、初級コース、 中級コース、上級コース)	毎回、楽しく英会話ができて うれしい。

事業・イベント名	開催日	参加者数	内 容	参加者の感想等
第1・3木曜日 絵画教室	月2回	会員5人 市民3人	色鉛筆と水性ペンで書く絵画	昔から絵を習いたかったので、すごく楽しい。
そば打ち講習会	毎月 第3月曜日	会員10人 市民9人	そば打ちの技術を習得し、講師を育成する講習	定期的な開催で技術の維持、向上を図れました。
女性の会	全19回	会員6人 市民2人	就業のための介護予防の体操。また地域社会との連携から就業意欲促進を目指す	女性会員同士のコミュニケーションで楽しい。
清掃スタッフ講習会	10月24日・ 25日・26日	市民3人	洗剤の知識、道具の使い方等、基礎的知識をしっかりと学習しステップアップを目指す	洗剤の特性や実践に基づいて具体的な解説をしていただいたので理解を深めることができた。
刈払機取扱作業安全衛生教育講習会	1月19日	会員8人 市民5人	「払機取扱作業安全衛生教育」修了証を取得する	「払機取扱作業安全衛生教育」修了証を取得できてよかった。
スマホ教室	10月26日 1月30日 2月16日 3月28日	会員64人 市民22人	デジタル化に伴い高齢者のスマホに対する知識や技術向上を目指す	使ったことのない機能を沢山学べたのでスマホを扱いやすくなった。
熱中症予防講習会	6月29日	会員58人	熱中症予防の為に基礎知識を学び会員の夏季就業を安全に行うことを目指す	水分の大切な役割を学び、高齢者が水分不足になりやすい理由を知り、今後の就業に役立てたい。
接遇講習会	2月8日	会員22人	接客対応の改善を図りお客様満足度の向上を図る講習	普段の言葉使い、態度など再認識できました。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

<p>利用者アンケートを実施。 (実施期間) 令和5年4月～令和6年3月 (実施方法・回収率等) 来館者に実施。回答者数68人(各Q無回答あり) (質問項目と結果) Q1 性別 ①男性 23人 ②女性 32人 Q1 年齢 ①64歳以下 3人 ②65～69歳 6人 ③70～74歳 18人 ④75～79歳 14人 ⑤80～84歳 15人 ⑥85歳以上 0人 Q2 高齢者いきがいセンターの利用目的を教えてください ①就業機会の情報収集 7人 ②就業のための知識・技能習得 5人 ③生きがいのため 36人 ④その他 11人 Q3 高齢者いきがいセンターの利用頻度を教えてください ①ほぼ毎日 1人 ②週3回以上 3人 ③週1回程度 16人 ④月2回程度 21人 ⑤月1回程度 12人 ⑥年数回程度 2人 ⑦ほとんど利用しない 1人</p>

Q4 高齢者いきがいセンターへの来場手段を教えてください

①徒歩 22人 ②自転車 10人 ③バイク 9人 ④家族の送迎 1人 ⑤自家用車 19人
⑥その他 3人

Q5 高齢者いきがいセンターでの活動内容を教えてください（複数回答可）

①就業の機会の情報収集 10人 ②就業のための知識・技能習得 5人 ③グループ活動 20人
④その他 14人

Q6 利用の多い曜日、時間帯に○をつけてください（3つまで）

	月	火	水	木	金
午前	22人	2人	3人	1人	17人
午後	4人	2人	3人	15人	11人

Q7 開館日について、どのように思いますか？

①今のままでよい（土日閉館） 31人 ②土日でも会館してもらいたい 12人
③どちらでも良い 9人

Q8 利用時間はいかがですか

①とても利用しやすい 14人 ②利用しやすい 37人 ③利用しにくい 1人
④とても利用しにくい 0人

Q9 施設の状態はいかがですか

①大変よい 12人 ②よい 40人 ③悪い 1人 ④非常に悪い 0人

Q10 職員の対応はいかがですか

①大変よい 20人 ②良い 32人 ③悪い 0人 ④非常に悪い 0人

Q11 事業内容は満足していますか

①大変満足 13人 ②満足 36人 ③満足していない 1人 ④とても満足しない 0人

Q12 高齢者いきがいセンターの運営で重要にお考えの項目を1つお選び下さい

①設備の充実 11人 ②清掃、美観の維持 7人 ③開館時間延長 4人 ④休館日の減少 5人
⑤利用者手続きの簡素化 2人 ⑥環境に配慮した施設運営 3人
⑦講座・イベント等の充実 15人 ⑧その他 1人

Q13 その他の要望など

体操教室長く続けて、絵画教室面白い、職員の対応がよい

7 管理運営状況の評価（A：優良、B：良好、C：要努力、D：要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	事業計画、仕様書等の内容に基づき、高齢者の就業機会確保のための情報提供を行うとともに、就業に必要な知識及び技能の講習等、幅広く開催し好評を得ており、適切な管理運営がなされている。	<p><評価できる事項> 施設管理、運用が適正</p> <p><改善すべき課題> 特になし</p>

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	利用者の意見を取り入れ、柔軟かつ適切に管理運営している。
評価委員会の年度評価		

注) 「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。